



美山中学校だより



どうぞ よいお年
をお迎えください

成長が見られた2学期でした

先週あたりから一段と冷え込みがきびしくなり、やはり今年も本格的な冬への備えが必要であることを実感します。学校の除雪機も準備完了です。年の瀬、何かと慌ただしい日々をお過ごしのことと存じます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。



さて、8月末に始業した2学期も23日(金)をもって終業いたします。第7波の中のスタートで、授業をはじめ様々な活動が保障できるのか不安でしたが、感染症対策を施す中で、行事等もほぼ通常通りに行うことができました。中体連の各種の大会も予定通り実施されました。その中で、子どもたちは達成感を味わったり、課題を見つけたりして、次の歩みを進めています。

ただ、行事や大会では参観していただく方をご家族等に限定したことで、子どもたちが生き生きと活動する様子を多くの方に見ていただけなかったことは残念でした。現在、第8波とも言われていますが、コロナ禍の終息により子どもたちの姿を直に見ていただける日が来ることを願ってやみません。こういった状況にあっても、保護者・地域の皆様に各学年の子どもたちの学びを支えていただきましたことに心より感謝致します。



「働く」について深く考えました

11月8日から3日間、事業所のご支援により実施した2年生の職場体験学習まとめの会を12月12日(月)に開催しました。前半は子どもたちが、体験した内容やそこでの気づき、今後に生かしていきたいことなどを発表しました。接客の心構えや衛生管理、安全への配慮、資格など各事業所ならではの特徴ある学びと、仕事に向かう姿勢やコミュニケーションの大切さなど共通する学びがありました。子どもたちは、「働くとは？」という自らの問いに対して、「収入を得るためだけではなく…」と言葉を続け、自己実現や誰かの役に立つこと、やりがいや達成感という言葉で口にししました。



発表を参観していただき、後半の座談会にも参加していただいた事業所の皆様からは、中学生として学習することの大切さやコミュニケーションの基本としてのあいさつの大切さなどを改めて教えていただきました。それぞれにお忙しい中、学びの機会を与えていただいた14の事業所の皆様、本当にありがとうございました。



花いっぱい運動

本校では、毎年「美山町を花いっぱいに」と花いっぱい運動に取り組んでいます。例年は、ふるさと学習や職場体験学習など、各学年の「総合的な学習の時間」を支援していただいた方や事業所、振興会などにプランターを届けてきました。ただ、限られた予算の範囲では、これら



のプランターと学校下バス停の花壇分の苗が買えるだけでしたので、今年はその予算で例年と同じビオラの苗を種から育てることにチャレンジしました。植え替えや水やりを含め、



子どもたちが育てた苗が例年の5倍以上できました。ただ、初めてのことで、苗は小さかったり、未だに花を付けていなかったりして、これまで購入してきたものようには育っていません。そんな苗ですが、12月2日(金)には20名以上のボランティアの皆様にご手伝いいただき、バス停花壇とプランターの花植えを終えました。

今回の苗作りの目的は、より多くの花で町を彩ることで、12月14日(水)には中学生と小学生が、花の苗を届ける活動を展開しました。今回は、中学生の自宅周辺の限られた範囲でしたが、いつも見守っていただいているご高齢の方にお礼の気持ち込めて訪問しました。明るい町作りのお手伝いをする自覚と地域の皆様との絆が強まれば幸いです。活動に際して、支援いただいたご家族の皆様、ありがとうございました。



文化面 各賞受賞の紹介 (未紹介分)

◇小論文グランプリ(京都府教育委員会)

【C分野】 優秀賞 石田 美羽子(3年) 『多様化する価値観と人権』

【A分野】 入選 安野 藍里(3年) 『さあ！英語を学ぼう』

【B分野】 入選 大萱 真央(3年) 『「チーム」の重要性』

(A:国社数理英の教科に関する内容 B:音美体技家の教科 C:教科外)

◇税に関する作文コンクール

京都府納税貯蓄組合総連合会長賞 石田 美羽子(3年) 『税』

◇社会を明るくする作文コンクール

更生保護事業協会会長賞 安野 藍里(3年) 『「やり直し」が認められる社会へ』

◇令和4年度 美山町文化協会俳句募集事業(中学生の部)

特選 暗闇に 標的上げ松 火が駆ける 諫本 一希(3年)

準特選 油蟬 僕の宿題 焦らせる 前田 暁志(1年)

かやぶきの 夏のはじまり 放水銃 長野 彰斗(2年)

佳作 若鮎や 川底走り 糸を引く 磯貝 輝裕(1年)

夏祭り 見上げた空に 笑顔咲く 梅棹 るな(1年)

甲子園 ファインプレーに 光る汗 太田 天(1年)

氷柱でき 手を伸ばす子の おぼつかなさや 森 日鞠(2年)

◇第13回 府内産材もくもくコンクール

近畿中国森林管理局長賞 梅棹 るな(1年)